

Green Campus

2020.9
56



発行：高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部 同窓会

〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町741 TEL (027) 347-3399(代) FAX (027) 347-3389 <http://www.tuc.ac.jp>

2021年 TUC開学20周年に向けて

同窓会の皆さま、いつも大変お世話になりありがとうございます。

今年は、新型コロナ禍で卒業式も入学式も縮小や中止、丸山正悟会長のご祝辞も頂戴できず残念でなりません。今春の卒業生たちも高商大(TUC)卒を誇りに、元気に頑張ってくれていることでしょう。

さて、1988年に開学した高崎商科短期大学の商学科を改組転換し、2001年に高崎商科大学、06年には大学院が開設、まもなく大学開学20周年となります。近年、大学運営に「計画的経営」「教育の質保証」といった制度的な考え方が導入されるようになり、本学でも戦略的な「中期計画」が策定されていますが、開学20周年を機に次の飛躍をめざして、新たに「to TUC計画」が提起されています。

この度、本学の定めた「to TUC計画」は、これまで取り組んできた「企業連携」や「高大接続」、「海外連携」などの各事業の経験を踏まえ、さらに地元地域社会との絆を強めながら、地域密着型の本学らしいミッションを遂行していこうとするものです。4つのキーワードで示しますと、Academic：学生と保護者が一体となり実学を実り豊かなものにし、

Business：地元企業とのコラボを視野に入れ大学自らビジネスを起こす、Community：地学連携を徹底し同窓生とともに多くの商大ファンを獲得する、そしてTuc：われわれ教職員にとっても心から仕事を楽しむ満足度の高い職場でありたいと、総じて大学価値とTUCブランドを高めるものです。

本学は20周年を迎えるにあたり、教職員一同、今後の発展段階をみすえた運営計画の着実な実現へ向け、決意新たに全力を尽くす所存です。同窓会の皆さまはじめ関係各位のご理解とご支援のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。



高崎商科大学
学長 淵上 勇次郎

目次

- 01 2021年 TUC開学20周年に向けて
- 02 同窓会ホームページをリニューアルオープン！
同窓会ネームリング募集！
- 03 同窓会会長挨拶
今年度の同窓会事業報告
学園祭・同窓会総会（Web実施）について
ホームカミングデーの中止について

- 04 高崎商科大学の今
新型コロナ感染拡大の影響に伴う学生への
緊急支援策実施
ふるさと納税で大学支援
- 05 令和2年度 人事異動
恩師の現在 服部 勝人 先生
- 06 あいつ今何してる？
同窓会名刺広告
- 08 同窓生の輪

同窓会ホームページを リニューアルオープン!



高崎商科大学は2001年に開学し、来年2021年には開学20周年を迎えます。短期大学部は1988年に高崎商科短期大学として開学して以来、来年で33年。商学科、秘書科、現代ビジネス学科と時代のニーズに合わせて形を変えながら5179名もの卒業生を世に送りだしてきました。大学も流通情報学部から商学部へ、より専門的な学修ができる場にステージを変え、2020年3月現在、2411名の卒業生を世に輩出することができました。社会の第一線で活躍する多くの同窓生の姿は、いつの時代も本学の学生達に夢と勇気を与えてくれます。

そんな同窓生の皆さんの活躍を、より詳しくタイムリーに紹介できるよう、たくさんの同窓生が集まれる場として2020年10月、同窓会ホームページをリニューアルオープンします！ぜひご覧ください！

同窓生の皆さんにとって、本学がいつでも帰ってこられる母校であるように、仲間がいつでも集まれる懐かしい学び舎であり続けられるように、離れていても気軽に同窓生の皆さんが集まれる場となることを願っています。

高崎商科大学 同窓会 20周年記念 同窓会ネーミング募集!

20周年を迎える高崎商科大学同窓会。同窓生にとって同窓会がより身近な存在であるよう、同窓会のネーミングを募集します！

こんな愛称だったら親しみやすい！そんな素敵なネーミングを、同窓会ホームページの応募フォームから、是非お寄せください。締め切りは2021年1月末日です。ご応募いただいたネーミングは同窓会ホームページより投票を行い、採用された方には、QUOカード3,000円分を贈呈いたします。

ネーミング
応募フォーム
QRコード





今年に入り、新型コロナウイルスが世界的に大流行となり、本学でも卒業式の縮小開催、入学式の中止、対面授業の中止などを余儀なくされてきました。しかし、対面授業が叶わない状況でも、Zoomなどを使った遠隔授業を開講し、学生が学びを諦めないよう環境作りに努めてきました。さらに、学修に専念できる環境と機会の提供に力を注ぐことが本学のミッションであると考え、学修、学生生活、経済の側面より、学生に対して5つの支援を実施しました。

1 遠隔授業のためのネット環境整備支援

遠隔授業をスムーズに受講するためのネット環境整備資金として、申請を行った全学生を対象に5万円を支給しました。

遠隔授業の様子



2 遠隔授業チューターの整備

遠隔授業をスムーズに行い、学修環境の整備を行うことを目的に、学生チューターを配置。同時にチューター

を有償にて公募し、事前の教材作成補助や採点、課題のとりまとめ等の業務に従事してもらうことで、支援金を給付しています。

3 学生ピアサポーターによる学生生活支援

学生の不安払しょくを目的とし、学生ピアサポーターを配置。同時に学生ピアサポーターを有償にて公募し、キャンパスライフや学修環境の改善・向上に向けた取り組みに従事してもらうことで、支援金を給付しています。

企画実施に向けたワークの様子 ▶



◀ピアサポーターが企画した交流イベントの様子

4 遠隔による学修相談窓口の新設

学生生活・学習支援センター員が遠隔で相談を受け付け、学修面、生活面における学生の支援体制強化に努めています。

5 臨床心理士による遠隔相談窓口の整備

臨床心理士による遠隔相談を受け付けています。大学に来られない、将来が不安、何から手を付ければよいか分からない等の精神的不安を取り除くための支援体制を整備しています。

過去に経験のない、未曾有の状況下での大学生活となりますが、本学では学生に質の高い教育と、学修の場、成長の場を途切れることなく提供したいと強く願い支援に取り組んでおります。卒業生の皆さまにも、引き続き在学生に対し、温かいご支援とご協力をお願いできれば幸いです。

ふるさと納税制度を活用した大学支援

高崎市では、市内大学及び短期大学における新型コロナウイルス感染症に関する取り組みを支援するため、ふるさと納税の制度を活用し、寄付金の使途として寄付者の意向を確認する際の項目の中に、大学及び短期大学ごとの「新型コロナウイルス感染症

に関する学生支援に対する支援」の項目を新たに設定し、大学及び短期大学の支援に結び付ける取り組みを実施しています。使途項目で本学を選択していただきますと、本学の学生支援に対して市から助成を受けられる仕組みになっています。詳しくは、高崎市ホームページふるさと納税ふるさと納税ポータルサイトふるさとチョイス (<https://www.furusato-tax.jp/city/product/10202>) をご覧ください。

令和
2年度

人事関係



1. 新任教職員

大 学	特任教授	星野 裕明	統計分析法
	非常勤講師	岡本 進	商業簿記、工業簿記 (R1.10.1付就任)
	非常勤講師	関口 高弘	簿記論 (R1.10.1付就任)
	非常勤講師	樋川 加奈	商業簿記、工業簿記 (R1.10.1付就任)
短 大	非常勤講師	秋山 綾	地域産業論
	特任教授	増淵賢一郎	マーケティング論 (R1.12.1付就任)
	准教授	清水真紀子	基礎英語
	非常勤講師	浅賀 加弥	介護保険事務
	非常勤講師	新井 良和	病院概論

事務局

非常勤講師	飯田 一郎	ネイルケア・ヘアメイク	
非常勤講師	大泉早智子	ロジカルシンキング	
非常勤講師	佐藤 真人	哲学	
非常勤講師	鈴木耕太郎	群馬学	
非常勤講師	高見由満子	チームビルディング	
非常勤講師	野崎 謙二	海外事情	
非常勤講師	林 明史	ビジネス基礎	
非常勤講師	船越 理恵	音楽	
非常勤講師	前沢 知子	美術	
非常勤講師	三池 克明	数理的思考とデータ分析	
事務局	事務職員	小池 悠斗	総務グループ
事務局	事務職員	下田 寛太	教育企画グループ
事務局	事務職員	戸塚 陽介	広報・入試室
パートタイム職員	藤井 敬二	守衛 (R1.12.1付就任)	
パートタイム職員	奥原 輝明	守衛	
パートタイム職員	高橋 盛雄	守衛	
嘱託職員	川崎衣美子	空手道部コーチ	

2. 昇格等

(1) 昇 格

短 大 入江由香子 特任准教授から特任教授

事務局 内山 淳 事務係長就任
登坂 駿 事務主任就任

(2) 配置換え ※カッコ内は前の配置

事務局 宮寺 和也 教務グループ(学生支援・総務グループ)
有坂 祐輔 学生グループ(教育・学習支援グループ)
須川 和美 学生グループ(広報・入試室)
伊勢亀隆一 地域連携センター(附属高等学校事務室)
小瀬 幸雄 附属高等学校事務室(法人本部総務課)
平野 悦子 附属高等学校事務室(地域連携センター)
高橋 奈未 附属高等学校事務室(学生支援・総務グループ)

※令和2年度より、事務局教学課は、「教務グループ」、「学生グループ」、「教育企画グループ」、「総務グループ」に改編されました。

3. 退職教職員

大 学	非常勤講師	斎藤 静一
	非常勤講師	品田 光春
	非常勤講師	細野 文雄
	非常勤講師	藤本 理弘
大学・短大 短 大	非常勤講師	田村 信文
	教授	酒井祐太郎
事務局	教授	杉山 維彦
	教学課事務主任	本村理恵子 (R1.10.31付)
	守衛パートタイム職員	富田 昌明 (R1.11.30付)
	守衛パートタイム職員	津久井新一
	守衛パートタイム職員	岡田 光弘 空手道部コーチ 平原 成治

お世話に
なりました!

恩師の現在

2009年3月に東洋大学を定年退職し、その年の4月より当時高崎経済大学学長であった石井学先生のご紹介により、森本純生理事長のお招きで、当校に特任教授としてお世話になりました。洲上勇次郎学長のご指導の元に、商大での5年間はゼミを担当させて頂き、私の大学専任教員としての集大成とする事が出来ました。

私のゼミナールは論文指導による理論構築は勿論のこと、ゼミ生自ら企画・管理・運営することで卒業後直ぐ職場にて実践できる様に指導を致しましたがゼミ生は大変だったと思います。

担当科目の授業と同じく、ゼミ開始時に起立、礼、挨拶を必ず実行し、合宿では論文指導と実社会で活躍している私の教え子のOB・OGを招いて就職の為の入社試験の準備、面接指導などしました。フィールドワークはゼミ生自ら企画・管理・運営をし、東京ディズニーリゾートや八景島シーパラダイス、横浜ニューグランドホテル等でスタッフの方のレクチャーと施設見学をさせて頂きました。トルコへの海外研修は、ゼミ生自らが企画・手配・管理・運営をして見事に無事帰国しました。様々なゼミ活動が就職活動や入社後の

服部勝人先生

業務遂行にとっても役立つとゼミ生から聞きました。卒業後もゼミ生との親しい交流は今も続いております。

トピックスとして私も関与しておりますが、東洋大

大学の服部ゼミ五期生関根健人(2009年卒)さんが2018年2月より東京駒込の六義園近くで始めた「カフェポートブルックリン」に、商大服部ゼミ二期生・新井涼介(2012年卒)が店長として務めております。今回のコロナウィルス禍の中で、めげずに頑張っている姿を見て教育者冥利に尽きます。

2014年3月に商大を退職後、静岡産業大学に招かれ特任教授として3年間勤め、2017年4月より共栄大学客員教授となり現在に至っております。一方、1992年に設立以来現在までNPO法人日本ホスピタリティ推進協会理事として、ホスピタリティ教育機構認定ホスピタリティコーディネータ養成講座の講師と審査員を務めております。その他、ホスピタリティ学会会長や数多くの組織・団体の要職を務め社会貢献もしております。



あいつ今何してる？

話題の卒業生にインタビュー

勤務先：群馬ヤクルト販売株式会社 直販サービス部

下平りなさん

(平成20年度 流通情報学部卒業)

大学：まずは、最近また大きな賞を取ったそうですが、現在のお仕事の内容とどんな賞を取ったのか教えてください。

下平：現在の仕事内容は、量販店を主とし、担当エリアにてルートセールスしております。賞につきましては、1年間の実績、業務姿勢などを基に選定される優秀社員賞と、弊社グループ内で行われました売場づくりコンテストにて、全国2位をいただきました。

大学：売り場づくりコンテストというのは、顧客の売り場を提案するのですか？審査員はどんな方がやっているのですか？

下平：量販店での、売り場についての提案になります。審査員は、弊社グループの全支店の同部署社員と、本社社員となっております。選定基準の項目は、2つあります。その2つの項目の総合評価で、順位が決定します。1つ目は、弊社グループのSNS上に、事例を各々がアップをします。それに対して、全支店の同部署社員が、良い事例だと思ふものに、「いいね！」を付けます。その、いいねの数と、本店内投票数を加えたものの評価です。2つ目は、売上、未配荷商品の採用、フェイス拡大、最下段展開、弊社商品のコーナー化などの達成度+改善内容についての評価です。

大学：SNSで「いいね！」をつけるとは今どきですね。ということは、かなり実務に沿った内容で、実際の業績向上に通じるかまで厳しい目で審査されているという印象ですが…審査される提案は実際に顧客に提案した売り場づくりそのものなんですか？

下平：はい、そうです。なので、提案に対して、量販店の担当者様からの賛同をいただき、許可を得られなければなりません。コンテストでは、提案内容(売場戦略)や営業力、また、量販店の担当者様との関係値なども、大きく影響してきます。

大学：まさに実践力そのものが審査対象なんですね。それで全国2位とはすごいですね！いろんなことを意識されてると思いますが、日常的にどんなことを強く意識されてるのですか？



下平：「動」を意識しています。お客様のニーズは、常に変化し、店舗もまた、一定の期間で変化を持たせる事により、生きた売場を保ちます。また、私がお客様の為、いかに良い仕事ができるかは、それらの変化、つまり「動」に対応してこそだと考えています。なので、私自身も「動」を重ね、CS満足度を高める為、自身の目指す仕事をする為に、大学生時代よりも勉強をする時間や、幅が広がりました。

大学：なるほど、「動」ですね。たしかに世の中は絶えず変化してますからね。今年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言が出され、外出自粛など人の「動」がかなり制限されましたが、今後に向けて考えることはありますか？

下平：近年の健康ブームにより、乳酸菌市場が大分注目されるようになり、また、今回の新型コロナウイルスの件で、良くも悪くも更に注目度、需要が増えました。なので、より手に取って頂けるよう、お客様の目に止まる魅力的な売場づくりに加えて、分かりやすく弊社商品や、乳酸菌自体の価値訴求を行うべく、手作りポップを駆使していこうと考えています。

大学：そうなんですね。まだまだ進化・成長が止まらない感じですね。仕事をしながら成長した部分が大きいとは思いますが、高崎商科大学での学びや経験が今の下平さんに影響を与えた部分はありますか？

下平：マーケティング関係は、現場で直ぐに役立ちました。また、実践で色々な戦略を試す楽しさや、仕事のやりがいも増し、もっと知りたいという欲が出て、社会人になってからも、勉強をしています。また、在学中は彩霞祭実行委員会に属していた為、発想力や自発的に動く事、チームで協力し、計画的に物事を進めるという事、粘り強く最善を尽くすという事を経験し、身につけることができました。あの時に学んだ事は、今でも役立っています。

大学：実学重視を教育理念に掲げているので、授業で学んだことが職場ですぐに役立ったという話は大学としてうれしい限りです。本日はお忙しいところありがとうございました。これからも頑張ってください。最後にGreen Campusを読んでいるみなさんにひと言お願いします。

下平：体内からの健康貢献が期待できる乳酸菌飲料であるヤクルトは、現在(2019年8月時点)日本を含む40の国と地域で愛飲されています。これからも、学びの姿勢を崩さず、また、学んだ事を最大限に活かし、ヤクルト(乳酸菌シロタ株)の価値普及に努め、一人でも多くの方に、健康と美、そして笑顔をお届けすべく、邁進して参ります。

世界中の明日が、素晴らしい一日でありますように！



近況報告

結婚しました!

今泉友輔さん

(平成27年度 商学部卒業)



商大の先生方、先輩・後輩そして在学生のみなさんこんにちは。今回、Green Campusで近況報告をする機会をいただきました。

大学生生活思い返すと楽しかったこと、悔しかったこと、苦しかったこと、感動したこと、たくさんの出来事が思い返されます。朝起きて眠い目をこすり、車に乗り片道30kmを1時間かけ大学へ向かい、一限ギリギリに着いては昼休み後にウトウトしてしまったり。運転が好きだったので、通学は全然苦では無かったのですが、今となってはそれも良い思い出ですね…(笑)

さて僕は高崎商科大学をH28年の3月に卒業しました。卒業後は車が元々好きだったこともありネットトヨタ高崎株式会社へ営業として入社して働いています。今も日々勉強の身です。仕事のことを少し書かせて貰うと最初の1年目は、それはそれはもう毎日死にそうでした(笑)分からないことだらけで先輩に聞いては怒られて…(笑)要領が分かってきたのは2年目に入っただけです。そこからは5年目の今まであっという間でした…(笑)

去年は新婚旅行で初の海外旅行にも行き、様々な転機がありました。より仕事も頑張らなければと思うことも増えました。商大を卒業して良かったなと思ったのは人脈が広がったことですね。今まででは出会えなかった友達と出会い、アルバイトをして、遊びにも行き、またそこでも友達が増え、結婚した嫁さんにもサークルで出会うことが出来ました。

音楽のサークルだったので学園祭では一緒に演奏をしたり今も二人で共有できる良い思い出になっています。一緒に活動してくれたサークルのみんなにも感謝しています。今でもサークルの仲間とは接点があり、一年に一度くらいは集まり、先輩、後輩関係なくご飯を食べながら近況を報告したりバカげた話をしたりしています。

最後に僕はいま渋川市のネットトヨタ高崎 オートモール渋川店に勤務しています。5月からトヨタ車全車種扱えるようになりましたので、トヨタの車をお考えの際は是非今泉を訪ねてみて下さい。お安くしますよ!(笑)みなさん毎日お仕事大変ですが、頑張りましょう!!



妻のあかりさんと(旧姓:井上)
〔平成26年度短期大学部卒業〕

卒業生活健中!
同窓会名刺広告

同窓会では同窓生のみなさんから「名刺広告」を募集しています。広告料金は名刺サイズ(91mm×55mm)1口で¥5,000〜となります。ご希望の方は027-347-3363またはjob@uv.tuc.ac.jp(キャリアサポート室)へ2021年6月末日までにご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

 高崎店
カーライフアドバイザー
じん ぐう な は
神宮 奈穂
損害保険募集人資格



*e-power
おすすめてです!*

株式会社日産サテリオ群馬
高崎市小八木町 1682
〒370-0071
TEL.027-361-2331 FAX.027-361-2321
携帯 080-4807-7196

 乗合バス・貸切バス・旅行業・不動産業
保険代理店・広告物販・駐車場運営業・清掃業

株式会社 群馬バス

貸切バス部 貸切バス課

課長補佐 **野 口 俊 輔**

貸切バス課 群馬県高崎市箕郷町下芝177番地2
〒370-3103 電話 (027)388-1211
FAX (027)388-1237
携帯 080-5466-7947
URL https://www.gunbus.co.jp
E-mail noguchi@gunbus.co.jp

お気軽に相談して下さい。



 **トヨタ車
せんぶ
売ります**

営業課
西 原 克 弥
NISHIHARA KATSUYA

ネットトヨタ高崎株式会社 前橋かたかい店
〒371-0013 前橋市西片貝町5-24-11
TEL.027-221-2211 FAX.027-221-2296
携帯:070-3854-1211
URL:https://www.netz-takasaki.com

 **トヨタドライビングスクール群馬**
TOYOTA DRIVING SCHOOL

群馬事業部
総務室 営業グループ

藤 生 智 弘
Fujuu Tomohiro

株式会社トヨタ東京教育センター
〒376-0002 群馬県桐生市境野町7丁目1864-20
TEL:(0277)44-0601(代表)
FAX:(0277)44-0602
E-mail:fujuu@toyota-dst.co.jp

同窓生の輪

— 私たち、
集まっています —



大橋良平さん (平成19年度 流通情報学部卒業)

卒業生同士で集まっている理由は、縁あって同じ大学に集まった友人と“大学時代だけ”の関係で終わってしまうことがとても寂しく感じていたため、年に一度は集まるようにしています。在学中、仲良くしていた友人とはオープンキャンパスのスタッフやイベントごと（文化祭や体育祭）等は“超”が付くほど積極的に楽しませていただきましたし、とても良い思い出や関係ができていたので、この関係は社会人になって途絶えさせてはいけない…と考えていたからです。

また、就職活動中お世話になったキャリアサポからも「大学時代の友人は社会人になってからも大切にしたい方が多い」と教えていただいたことを今でも鮮明に覚えています。よく、社会人になって成長するためには学生時代の友人とは群れるな…というような言葉を耳にします。その言葉を否定はしませんが、学生時代は二度と戻ってこないですし、そこで経験した事柄や友人との絆は自分自身を成長させてくれました。それを否定したくない思いが強く、一生大事にしていきたいと私は思っています。そんな私個人的な事情もあって毎年集合をかけています。

紹介するこの写真は毎年夏休みの時期に開催しているBBQの写真です。嬉しいことにファミリーがどんどん増え、今ではキッズを含めて30人以上が集まるほどです。集まる度に感慨深く思うことがあります。それは話題の変化です。卒業した直後の集まりでは就職後の理想と現実のギャップが話題の中心でした。それが結婚や出産を経験するにつれパートナーの話や子どもの話などプライベートな話が多く、最近はそのそれぞれの仕事の話が多くなってきました。起業した人もい

ば、管理職の立場にある人、上司の立場で部下とどう接していけば良いか…など学生時代の自分たちにはとても想像できなかった話題が中心です。

そして、集まる度に思うことは“明日からまた頑張ろう”です。毎回、友人と集まると良い刺激をもらい、職場で抱える悩み事も小さく思えてきます。学生時代に戻った気分で楽しみ、当時の思い出に良い刺激をもらっています。当時の自分たちに、今の自分が励まされている感覚です。



新井 令さん (平成24年度 流通情報学部卒業)

Web会議でみんなの顔が見たい。恩師から告げられたのは、仕事で行き詰っている真っ只中でした。

大学時代、森ゼミ1期生として仲間たちと切磋琢磨した日々を思い出し、思わず笑みを浮かべます。

大学の思い出は、と問われれば、必ず「森ゼミ」と答えます。プレゼンを通したコミュニケーション力。アウトプットや礼儀礼節などの基礎力。斬新な価値観や創造性など多くを学びました。8年目となった社会人生活でも、バックボーンとして教えが生きています。同期、後輩との繋がりを持ち続けられことも財産の1つです。毎年誕生する新たな後輩との交流は、初心を顧みる機会を与えてくれます。

世界的な情勢の中で、新たな試みとして、森さん、藍さん、OB、現役生によるWeb交流会が実現できました。何年も会っていないなくても、初めて顔を合わせるメンバーであっても、飲み物片手に皆良い笑顔で話ができる。これ程素晴らしい繋がり、そうはありません。

本誌へのご意見・ご感想
をお寄せください!

アンケート
QRコード

アンケートにご回答くださった方の中から抽選で5名様に図書券1000円分をプレゼントします。当選発表は発送をもってかえさせていただきます。



※ご記入いただいた個人情報は、

プレゼント賞品発送もしくは本誌編集の分析資料のみに利用させていただきます。